

令和 8 年度

第 2 回定例教育委員会記録

阿久根市教育委員会

1 日 時 令和 8 年 5 月 11 日 (月) 午後 2 時 00 分開会

2 場 所 市役所第 2 会議室 (3 階)

3 出席委員 委員 中野 真理
委員 西園 敦子
委員 上池 浩策
委員 原田 大輔
教育長 中野 正弘

4 事務局職員 教育総務課長兼
学校給食センター所長 牧尾 浩一
学校教育課長 山下 孝一郎
生涯学習課長 早水 英行
スポーツ推進課長 寺地 英兼

5 記録者 教育総務課主事 出石 真也

6 会議に付した事件

日程第 1 令和 8 年度第 1 回定例教育委員会会議録の承認について

日程第 2 事務執行報告について

日程第 3 報告第 6 号 阿久根市スポーツに関する競技会等参加補助金
交付要綱の一部を改正する要綱の制定について

日程第 4 報告第 7 号 体育施設利用促進補助金交付要綱の制定につい
て

日程第 5 その他

7 その他

今後の日程について

8 議事の概要

別紙のとおり

定例教育委員会 5 / 11 (月) 開会 午後 2 時 00 分

報告・議決事項の採決状況

○報告事項

報告番号	件 名	審議の状況	採決次第
報告第 6 号	阿久根市スポーツに関する競技会等参加補助金交付要綱の一部を改正する要綱の制定について	質疑なし	承認
報告第 7 号	体育施設利用促進補助金交付要綱の制定について	質疑なし	承認

○議決事項

議案番号	件 名	審議の状況	採決次第
	なし		

議事の要旨

日程第 1 令和 8 年度第 1 回定例教育委員会会議録の承認について

教育長・教育委員 異議なく承認。

日程第 2 事務執行報告について

教育委員、教育長、各課長から報告あり。

上池委員

生涯学習課の報告にあった市子ども育成会連絡協議会について、育成者の研修会とはどのような内容か。

生涯学習課課長

新規の育成者もいるため、リーダーとしての心構え等の研修を行っている。

上池委員

以前、子どもたちの自主活動を一生懸命に行っている事例を伺ったことがある。最近では、子ども主体ではなく、親が主体の活動に変わってきている。それでは、子どもたちが満足感を得られない。今日でなくてもいいので、良い事例があれば、また教えてほしい。

その他の質疑等なし。

日程第 3 報告第 6 号 阿久根市スポーツに関する競技会等参加補助金交付要綱の一部を改正する要綱の制定について

スポーツ推進課長

本要綱は、全国及び九州大会などへ参加する選手に対し、出場に要した経費の一部を補助するものであり、今回の改正は、第 2 条に係る別表の 1 の表中にある車賃の改正である。

車賃については、阿久根市職員等の旅費に関する条例に基づき経費を積算していたが、国などの旅費に関する法令の改正に準じ、同条例の一部を改正する条例案が令和 8 年第 1 回市議会定例会に上程され、可決・制定されたことに伴い、車賃の定義及び、1 キロ当たりの単価を 37 円から 25 円に改めるものである。

質疑等なく承認。

日程第 4 報告第 7 号 体育施設利用促進補助金交付要綱の制定について

スポーツ推進課長

本要綱は、令和 8 年度の新規事業である体育施設利用促進補助金の制度を設けたことに伴うものである。

制定の理由は、阿久根市まちづくりビジョンに掲げる「スポーツを通じた子どもの成長支援」及び「生涯スポーツの充実」などの基本施策や K P I の達成、第 3 期阿久根市教育振興基本計画に定める方針を推進するため、阿久根市スポーツ協会に加盟する団体が主催、阿久根市 B & G 海洋センターが共催して行う、阿久根総合運動公園施設等における競技会等に対して支援を行うものである。

制度の主な概要は、補助対象団体は、市スポーツ協会に加盟する地区体育協会、バスケットや軟式野球などの競技別の協会であり、補助金は補助対象経費の 2 分の 1 以内とし、上限額を 2 万円と設定している。

質疑等なく承認。

日程第 5 その他

中野教育長

今回、県外の高校でバスの事故が発生しているが、本市では、貸し切りの場合は、バス会社としっかりと連絡を取って対応している。鹿児島県では絶対に教職員が送迎をしないようになっていたが、保護者が送迎する場合の対応について、詳細を把握していなかったため、各学校に照会を掛けているところである。

また、バス等を利用した場合は、教育委員会から半額補助を行っている。

ただし、個別ではなく、全体での補助である。

上池委員

10年くらい前の学校現場での話になるが、できる限りバスを借りるということであった。

また、個人送迎をするのであれば自分の子どもだけという話をしていたかと思う。

中野教育長

自分たちの市に振り返って対応しなければならない。

また、詳細が分かったら報告する。

中野教育長

教職員の働き方改革として、今年度から、小学校を中心に教職員の休憩時間の変更を行っている学校が 3 校ある。子どもたちの昼休みに合わせて 45 分の休憩時間を設けていたものを、実際は子どもたちの見守り等で休憩が取れていない現状があったことから、終業時間の 1 時間ほど前に 45 分の休憩時間を設けている。他 1 校も 6 月から取り入れる予定である。

一方で、中学校は部活動があるため、取り入れることが難しい。現在、三笠中学校がモデル校として、45分の6時間授業と7時間授業を組み合わせることで終業時間を早める取組を行っているところである。

その他質問・意見等なし。

その他（今後の日程について報告）

上池委員

ヤマダデンキから下ってくる国道沿いに、歩道がないところがあり危険だと感じている。私が阿久根中学校に赴任していた時も、どうにかできないのかと要望したことがあった。

中野教育長

たしか、阿久根小学校PTAからの要望に対する回答だったかと思うが、あの場所はカーブであり幅も狭いため、歩道を確保するのは難しいと聞いている。そのため、小・中学校には裏道の方を通るように指導している。

上池委員

裏道の方も狭くて危ない。どうにかできないものかと思っている。

中野教育長

管理は国道管理事務所になるかと思うが、また確認を試みる。

その他質問・意見等なし。

閉会時間 午後2時34分